

事業所名	従業員規模	所在地	支援テーマ	支援回数
萬華園	従業員 4人 パート 1人	長野県飯島町	事業継続に向けた円滑な経営継承	専門家派遣回数 2回

### 相談内容・現状課題

#### ■相談内容

相談者は家族労働力4名を主体とした花き(バラ)40a、水稻50aの経営規模の専業農家である(パート1名雇用)。

両親が高齢化し、現在の農園を後継者(長女夫婦)が経営継承することとなり、

- ① 経営継承の手続き
  - ② 諸制度の活用
  - ③ 法人化の検討
- について相談があった。



ハウス内の風景

#### ■課題と支援方針

経営診断の結果、特に改善を要する課題はなかったことから、

- ① 経営者交代に関する手続きの確認
  - ② 税務的課題の洗い出し
  - ③ 施設等更新を踏まえた営農計画の作成
  - ④ 経営安定に向けた後継者の栽培管理技術の習得
- について支援を行うこととした。

### 相談所の支援体制・伴走支援チームからの改善提案(問題解決方法)

#### ■支援内容

当面は新たな経営体制を早期に確立するため、後継者への経営継承を速やかに実現することを経営戦略として決定した。

これを受け、税理士、町、普及指導員等で構成した支援チームを編成、普及指導員を中心に現状及び今後の営農構想を確認し、経営移譲に向けて専門家(税理士)による次の提案及び具体的支援を実施した。



萬華園の皆さん

<提案および具体的支援内容>

- ① 継承のタイミング
- ② 農業用資産の移転方法
- ③ 小規模企業共済制度(経営者や役員が退職した場合の共済金の受取りが可能等)の活用
- ④ 経営者と後継者それぞれに必要な税務手続き



出荷調整中のバラ

### 支援の成果・その後の状況

#### ■支援の成果・その後の状況

支援チームからの伴走支援による助言・指導を受けて、令和2年2月に経営継承が行われた。

現在、専門家によるアドバイスを踏まえた継承後の事務処理を行うとともに、栽培管理技術の更なる向上に向け、普及指導員等がフォローアップを行っている。

今後は、両親が引退した後の労働力確保、老朽化してきた施設・設備の更新に向けた営農計画の作成等についても検討していく予定。



農園ロゴマーク

#### ■経営専門技術員所感

相談者は経営継承を行うことを決めたものの、手順や課題が分からず不安を抱えていた。

専門家の助言指導によって継承時期や資産移転の経営への影響が明らかになり、関係者が納得した継承が短期間で実現した。課税面では施設の更新前を捉え、小規模企業共済の活用で両親にも配慮した経営継承を実現できた。